

○令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況

単位：円

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要	事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）					
1	1	単独	中小企業事業継続支援給付金	①新型コロナウイルスの影響により売上が大きく減少した中小企業者の事業継続を支援 ②中小企業者への支援金 ③別添参考資料参照	R2.4.29	R2.11.30	223,932,896	223,932,896	新型コロナウイルス感染症対策の制度を活用して金融機関から融資を受けた市内の中小企業・小規模事業者に対して給付金を支給した。（支給件数：867件、支給額：223,825,000円） 事業者の事業継続の支援につながり、効果的であった。
2	2	単独	休業要請事業者経営継続支援事業	①県と協調し、休業要請等に応じた中小法人・個人事業主の事業継続を支援 ②中小法人・個人事業主への支援金 ③次の3つの要件をすべて満たす中小法人及び個人事業主 (1)兵庫県内に事業所を置く中小法人及び個人事業主で、令和2年3月1日以前に創業していること。 (2)令和2年4月又は5月の売上が前年同月対比で50%以上減少していること。 (3)兵庫県の休業要請等に応じて、対象となる施設を、緊急事態措置期間中、継続して休業していること。	R2.4.28	R2.12.4	35,383,333	35,383,333	兵庫県が行った施設の使用停止や時間短縮の要請に応じた中小法人・個人事業主に対して、事業の継続を支援するために、県と協調して支援金を支給した。（支給件数：261件、支給額106,150,000円（うち市負担額35,383,333円）） 事業者の事業継続の支援につながり、効果的であった。
3	4	単独	児童扶養手当受給世帯緊急支援給付事業	①児童扶養手当の受給世帯に生活支援のため給付金を支給 ②対象者への給付金 ③令和2年4月～6月分の児童扶養手当の受給世帯	R2.6.29	R3.2.5	14,531,244	1,629,244	新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等に伴い、特に就業環境の変化による影響を受けやすい児童扶養手当受給者に対して給付金を支給することでひとり親世帯の経済的安定に寄与した。
4	5	単独	特産品購入促進事業（県市協調）	①県と協調し、特産品購入の割引クーポンを配布し、消費喚起と地域経済の活性化を図る。 ②実施団体への事業補助金 ③特産品の販売所等	R2.6.29	R3.2.26	6,451,000	2,151,000	地域特産品を取り扱っている道の駅みき、山田錦の館において、1,000円購入ごとに「おみやげ購入券」200円分を発行。（おみやげ券使用枚数 計31,847枚） 落ち込んでいた観光需要の回復に効果的であった。
5	6	単独	商店街お買い物券・ポイントシール事業（県市協調）	①県と協調し、プレミアム付商品券の発行により、消費喚起と地元商店の振興を図る。 ②実施団体への事業補助金 ③市内商店街等	R2.6.29	R3.3.8	23,478,000	14,778,000	兵庫県商店街お買い物券・ポイントシール事業の一環として、商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付き商品券の発行を支援した。12,000円分の買い物券を1セット10,000円で販売。（参加店舗：227店、販売数：9,740セット） コロナ禍のダメージを受けていた地域商店における消費喚起に大きく寄与した。
6	7	単独	G I G A スクールタブレット整備	①休校中の学習支援のため、国のG I G A スクール構想に基づきタブレット端末を整備する。 ②タブレット端末、タッチペン、セキュリティソフト、設定・保守設定料、アフタースクールWi-Fi環境整備 ③-	R2.6.29	R3.3.31	199,990,592	199,990,592	国のGIGAスクール構想に基づき、1人1台のタブレット端末を支給した。コロナ禍の臨時休校などにより、学校に登校できずに家庭で過ごす児童生徒への学習支援として有効であった。
7	9	単独	小学校給食調理場の空調整備	①夏休み期間中の授業実施に備えて、給食調理場に空調を整備し、適切な室温調節及び空気循環によって調理員の安全を確保する。 ②工事費 ③-	R2.6.29	R2.9.28	5,854,106	254,106	小学校の給食調理場に空調設備を設置した。これにより、調理場では新型コロナウイルス感染症対策を含め、より衛生的な環境管理ができるようになったほか、熱中症予防など調理員の労働環境の改善にもつながった。
8	15	単独	消防本部感染症対策事業	①消防本部内、救急車両、装備等の除染・殺菌を徹底し、感染症拡大の防止を図る。 ②備品購入費 ③-	R2.4.1	R3.3.31	5,165,410	1,499,441	救急業務に必要な備品及び消耗品を配置することにより、市民及び消防職員の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
9	18	単独	指定管理施設キャンセル料減免の支援	①市の要請に従い、指定管理者が利用予約のキャンセル料を減免した場合、キャンセル料相当額を市が支援金として支給。 ②支援金 ③キャンセル料の減免に協力した指定管理者	R2.9.30	R3.1.7	10,584,848	10,584,848	緊急事態宣言に伴う施設の使用停止や時間短縮の要請に応じた事業者に対して協力金を支給することにより、事業者の事業継続に寄与した。
10	19	単独	就学援助の対象拡大	①就学援助の判定に当たり、コロナ禍の影響で家計が急変した家庭については、急変後の所得を考慮するよう要件を緩和し、経済的負担の軽減を図る。 ②準要保護児童の就学援助費 ③準要保護世帯	R2.6.29	R3.3.10	203,771	203,771	新型コロナウイルス感染症による影響が大きい中、手厚い支援が必要となる子育て世帯への負担軽減に寄与した。

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要		事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果	②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）					
11	20	単独	マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業	①国が実施するマイナポイント事業にあわせ、市独自でポイントを上乘せ付与することで、地元の消費喚起につなげるとともに、キャッシュレス決済の普及を図る。 ②会計年度任用職員人件費、上乘せポイント付与委託、参加商店への決済設備の導入等の支援委託、マイナンバーカードの交付及びマイキーIDの設定支援委託、広報別冊（特集号）発行費用、事務用品・通信費 ③市民、市内商店等	R2.4.1	R3.9.27	63,673,796	36,860,796	国が実施するマイナポイント事業にあわせ、市独自でポイントを上乘せ付与することで、地元の消費喚起につなげるとともに、キャッシュレス決済の普及に寄与した。	
12	21	単独	遠距離通学者のための臨時スクールバス運行	①夏季の通学中の熱中症対策として、遠距離の徒歩通学児童を対象に臨時スクールバスを運行する。また、普段から路線バスで通学している児童に対しては期間中のバス運賃を補助する。（運行期間は令和2年7月21日～8月31日までの間の23日間） ②バス事業者への運行委託、通学補助金 ③集合場所から学校までの距離が2km以上の児童	R2.6.29	R3.3.31	8,928,339	8,928,339	臨時スクールバスを運行したことにより、児童の通学中の熱中症対策に寄与した。	
13	22	単独	給食特別会計繰出	①夏休みの短縮や運動会等の学校行事の中止により、給食の実施回数が増加することから、給食費を一部無償化し、保護者の経済的負担を軽減する。費用については、一般会計から給食特別会計への繰出により対応する。 ②小・中・特別支援学校の給食費増加額に係る繰出金 ③小・中・特別支援学校の児童・生徒の保護者	R2.6.29	R3.1.26	30,880,687	30,880,687	新型コロナウイルス感染症による影響が大きい中、給食費の一部を無償化したことで、手厚い支援が必要となる子育て世帯への負担軽減に寄与した。	
14	23	単独	舞台芸術の公演等での文化会館使用料支援（県市協調）	①感染症対策のため、イベント等での施設収容率を50%以内とすることにもない、観客動員数の減少が見込まれることから、施設使用料について県市が協調して支援を行い、芸術文化活動の復興を図る。 ②市文化会館の使用料 ③市文化会館を舞台芸術の公演及びそれにもなう練習で使用する個人・団体	R2.6.29	R3.3.2	953,250	476,625	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、緊急事態措置等に伴う休館や利用制限により、施設利用が減少し、大幅な減収減益となった施設の指定管理者を支援することで、事業継続につながった。	
15	24	単独	スクールサポートスタッフの配置（県市協調）	①学校の消毒作業など感染症対策にかかる業務により教職員の負担が増えていることから、それらの業務を担うスクールサポートスタッフを配置し、教職員の負担軽減を図る。 ②スクールサポートスタッフの人件費 ③スクールサポートスタッフ	R2.6.29	R3.3.31	5,633,256	428,642	感染症拡大に伴い新たに発生した消毒作業等を行う人員を配置することにより、教員の負担を軽減し、教育活動に専念できる環境作りに寄与した。	
16	25	単独	中小企業家賃支援事業	①コロナ禍の影響で経営が悪化している中小企業者等を対象として、事業のための建物の賃借料を補助し、事業継続を支援する。 ②賃借料補助（商工会議所への委託事業として実施） ③次の3つの要件をすべて満たす中小企業者 (1)市内に主たる事業所を有すること。 (2)市内で事業用に建物を賃借していること。 (3)令和2年2月～6月の任意の月において、売上額が前年同月と比較して30%以上減少していること。	R2.7.29	R3.1.21	88,408,945	88,408,945	コロナ禍の影響で経営が悪化している中小企業者等を対象として、事業のための建物の賃借料を補助することにより、事業者の事業継続に寄与した。	
17	26	単独	テレビ会議システム導入	①テレビ会議システムを導入し、今後会議や研修をオンラインで実施するための環境整備を行う。 ②タブレット端末等の導入経費、専用光回線使用料 ③市役所、教育センター	R2.9.30	R3.3.31	4,175,600	4,175,600	庁内ネットワーク整備やテレビ会議ツールのライセンスを購入し、テレビ会議の環境を整えたことで、感染拡大防止のためのオンライン会議を実施する機会を拡大した。	
18	27	単独	スマート窓口システムの導入（当初予算計上分）	①窓口対応にかかる市民の待ち時間の短縮、重複手続きの解消、ワンストップサービスを実現するスマート窓口の開発に向けて、民間事業者と共同研究を実施する。当初は令和2年度中は研究のみの予定であったが、コロナ禍の状況を踏まえ、転入手続きで混雑する3月、4月に間に合うよう、前倒しでシステムを開発、稼働する。 ②共同開発負担金 ③市役所	R2.4.1	R4.3.31	1,000,000	1,000,000	窓口対応にかかる市民の待ち時間の短縮、重複手続きの解消、ワンストップサービスを実現するスマート窓口の開発に向けて、民間事業者と共同研究を実施した。	

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要		事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果	②交付金を充当する経費内容					
19	28	単独	スマート窓口システムの導入 (補正予算計上分)	①No18に同じ ②システム導入委託料(機器導入費、システム開発・セットアップ費用、機器保守料等) ③市役所		R2.9.30	R3.12.31	9,368,700	9,338,300	同上
20	29	単独	感染症対策のための物品調達	①感染症対策に万全を期するため必要となる物品、特に避難所において使用する物品の調達を行う。 ②ダンボールベッド・間仕切り、手指消毒液、マスク、非接触型体温計などの消耗品費 ③市役所、各避難所等		R2.4.1	R3.3.31	4,973,438	4,973,438	避難所における感染防止対策設備の整備や衛生用品、物資の充実を図り、安心して避難できる環境を整えた。
21	30	単独	市税納付のキャッシュレス決済導入	①非接触での市税納付方法として、キャッシュレス決済を導入し、感染症対策を図る。 ②システム導入委託料 ③市役所		R2.9.30	R3.3.31	1,287,000	1,287,000	キャッシュレス決済を導入したことで、窓口にて職員が釣銭等に触れることが不要となり、収納事務における接触機会の減少の効果が得られた。
22	31	単独	コンビニ交付システム改修事業	①現在コンビニ交付に対応していない課税証明について、市役所を訪れなくてもコンビニ交付で取得できるよう、所要のシステム改修を行う。 ②システム改修委託料 ③市役所		R2.9.30	R2.12.28	2,178,000	2,178,000	課税証明をコンビニ交付に追加したことで、市民の利便性向上を図ることができたとともに、窓口対応職員の接触機会の減少の効果が得られた。
23	32	単独	臨時窓口の開設	①職員が新型コロナウイルスに感染した場合など、庁舎を一時閉鎖することとなったときでも、必要な窓口業務を継続するために臨時窓口設置に備えた配線作業等を行う。 ②配線作業委託料、備品購入費(レジスター、番号札発券機ほか) ③市役所		R2.9.30	R2.12.18	3,212,000	3,212,000	職員が新型コロナウイルスに感染した場合など、庁舎を一時閉鎖することとなったときでも、必要な窓口業務を継続するために臨時窓口設置に備えた配線作業等を行うことで、市民サービスの低下を招くことがないよう備えることができた。
24	33	単独	みきやま斎場コロナ対策	①斎場の感染症対策を進め、利用者や業務従事者の安全確保を図る。 ②空気清浄機、防護服 ③みきやま斎場		R2.9.30	R3.1.8	431,871	431,871	みきやま斎場における感染防止対策設備の整備、物資の充実を図ったことにより、利用者や業務従事者の安全確保に寄与した。
25	34	単独	三木グリーンパークコロナ対策	①三木グリーンパーク(公園)管理棟の感染症対策を進め、業務従事者の安全確保を図る。 ②空調整備工事費 ③三木グリーンパーク管理棟		R2.9.30	R2.12.28	1,634,600	1,634,600	換気機能を有する空調機器を設置することで、管理棟内の定期的な換気及び温度を適正に保つことができ、感染症対策を図ることができた。
26	35	単独	感染症対策のための消防資機材調達	①救急隊員の感染症対策に必要な資機材を調達し、救急業務の適正な遂行を維持する。 ②消防資機材(感染防護衣、サージカルマスク、ゴーグルほか)、防災備蓄倉庫改修工事費 ③消防本部		R2.4.1	R3.3.31	5,087,602	2,920,602	救急業務に必要な備品及び消耗品を配置することにより、市民及び消防職員の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。
27	36	単独	オンライン学習にかかる通信費助成、機器貸出	①オンライン学習の環境整備に当たり、要保護・準要保護世帯に対して通信費の助成、機器の貸出を行うことで、対象世帯の負担軽減を図る。 ②通信費助成、貸出用wi-fiフィルター、ウェブカメラ ③要保護・準要保護世帯 ※通信費の助成は準要保護世帯のみ		R2.9.30	R3.3.11	1,411,340	1,274,340	新型コロナウイルス感染症による影響が大きい中、通信費の助成や機器の貸出を行ったことで、手厚い支援が必要となる要保護・準要保護世帯への負担軽減に寄与した。
28	37	単独	バス増便にかかる借上料補助	①バスの利用に際して、文部科学省通知に則った座席の間隔を確保する場合、増便が必要となることから、増便分の借上料を補助し、保護者の経済的負担を軽減する。 ②バス借上料(小・中学校増便分) ③-		R2.9.30	R2.12.20	3,276,690	3,276,690	新型コロナウイルス感染症による影響が大きい中、増便分の借上料の補助を行ったことで、手厚い支援が必要となる子育て世帯への負担軽減に寄与した。
29	38	単独	教育系インターネット環境の拡充	①オンライン学習の環境整備を進めるため、教育系ネットワーク回線を拡充する(現在100Mbps→拡充後1Gbps) ②通信費、システム導入委託料、イントラネット拠点移設費 ③-		R2.9.30	R3.3.31	5,279,450	4,256,450	オンライン学習の環境整備を進めるため、教育系ネットワーク回線を拡充したことで、オンライン学習の円滑な運用が可能となり、コロナ禍の臨時休校などにより、学校に登校できずに家庭で過ごす児童生徒への学習支援として有効であった。

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要		事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）						
30	39	単独	選挙時のコロナ対策物品	①選挙の投票事務における感染症対策のため、必要な物品を調達する。 ②手指消毒液、マスク、飛沫ガードフィルム、手袋などの消耗品費、備品購入費 ③-	R2.12.24	R3.3.31	6,975,817	6,975,817	選挙の投票時に必要な備品及び消耗品を調達したことにより、市民及び投票事務従事者の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。	
31	40	単独	新成人への日本酒ギフト事業	①コロナ禍の影響による日本酒の消費量の減少にともない、酒米の消費が減少していることから、新成人への記念品として、日本酒または酒米を使用したケーキを贈ること、酒米の消費量拡大の支援を行う。 ②酒米山田錦消費拡大推進業務委託料、消耗品費・郵便代等 ③R2年度に20歳を迎える市民	R2.12.24	R3.3.31	3,552,530	3,552,530	新成人への記念品として、日本酒または酒米を使用したケーキを贈呈したことで、生産者（事業者）支援に寄与した。また、新成人が市内産の日本酒に触れる機会を創出できたことで、認知度向上にもつながった。	
32	41	単独	山田錦等酒造好適米生産継続支援金給付事業	①コロナ禍の影響により日本酒の消費量が減少し、令和2年産酒米の買取価格の下落が見込まれることから、生産農家へ支援金を支給し、翌年度の生産意欲の低下を防ぎ、農業生産の継続につなげる。 ②支援金、臨時職員人件費 ③酒米生産者	R3.1.29	R3.3.31	78,047,185	78,047,185	コロナ禍の影響による日本酒需要の低迷を受け、酒米生産農家へ支援金を支給したことで、生産意欲の低下を防ぐとともに、事業継続につながった。	
33	44	単独	公共交通事業者運行継続支援金	①コロナ禍においても住民の生活の安定のために事業を縮小していない交通事業者に対し、事業継続に向けた支援金を支給する。 ②バス事業者及び神戸電鉄株式会社への支援金 ③神姫バス株式会社、神姫ゾーンバス株式会社、株式会社ウエスト神姫、神戸電鉄株式会社	R2.12.24	R3.3.31	4,724,000	4,724,000	兵庫県と協調し支援金を支給したことで、コロナ禍においても、減便することなく運行を継続することができた。また、減便なく運行することで一便当たりの乗車密度を軽減し、車内での新型コロナウイルスの感染拡大を防止することができた。	
34	50	単独	市庁舎の感染症対策の推進	①感染症対策のため、市庁舎の換気機能を向上させる。また、トイレに感知式センサーを取り入れ、非接触で使用できる環境を整備する。 ②庁内吸排気機能の向上（空調機用自動制御機器、電動ボール弁の交換ほか）、トイレ手洗いの感知式への交換工事、トイレ照明の感知式への交換工事 ③市役所	R2.12.24	R3.7.2	7,548,200	7,000,000	感染症対策のため、市庁舎の換気機能を向上させるとともに、トイレに感知式センサーを取り入れ、非接触で使用できる環境を整備したことで、接触機会の減少などの効果が得られ、新型コロナウイルスの感染拡大を防止することができた。	
35	51	単独	契約事務システムの導入	①入札参加申請などの契約事務をオンライン化し、入札参加者が市役所を訪れることなく手続きを行える環境を整備する。 ②入札参加申請システム導入委託料、契約管理システム導入委託料、サーバー増設 ③市役所	R2.12.24	R4.3.31	9,322,500	9,000,000	契約事務をオンライン化したことで、入札参加者の利便性向上を図ることができたとともに、窓口対応職員の接触機会の減少の効果が得られ、新型コロナウイルスの感染拡大を防止することができた。	
36	53	単独	GoToイート登録支援事業	①国が実施するGoToイート事業に参加する事業者へ支援金を支給。新たな需要の喚起と市内経済の活性化を図る。 ②支援金、人材派遣委託料 ③GoToイート事業に参加登録した事業者	R2.10.29	R3.2.12	6,863,152	6,863,152	新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けやすい飲食店等に対し、支援金を支給したことにより、事業者の事業継続に寄与した。	
37	54	単独	新生児特別定額給付金	①国の定額給付金の対象とならない令和2年4月28日以降に生まれた児童がいる世帯に対して給付金を支給。 ②給付金、郵便代・消耗品費 ③令和2年4月28日～令和3年3月31日に生まれた児童がいる世帯	R2.12.24	R3.3.31	33,900,000	28,517,750	新型コロナウイルス感染症による影響が大きい中、給付金を支給したことで、手厚い支援が必要となる子育て世帯への負担軽減に寄与した。	
38	55	単独	あじさいフローラみき整備事業	①あじさいフローラみきの施設内を整備し、来場者の利便性を向上させ、集客を誘引することで、地域経済の活性化につなげる。 ②園路舗装、テント改修ほか工事費 ③あじさいフローラみき	R2.12.24	R3.6.10	9,475,480	12,600	あじさいフローラみきの施設内を整備し、来場者の利便性を向上させ、集客を誘引することで、地域経済の活性化につなげる事ができた。	
39	56	単独	ゴルフ振興事業	①コロナ禍の影響により市内ゴルフ場の来場者が減少していることから、三木市において新たに全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会を開催し、全国に向けたPRを推進することで、来場者の回復を図り、市の主要産業であるゴルフ場を支援するとともに、地域経済の活性化につなげる。 ②広告料、放送業務委託料、のぼり端等制作費、ゴルフ場使用料 ③-	R2.12.2	R3.3.30	7,694,600	7,694,600	三木市において新たに全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会を開催したことで、市内ゴルフ場来場者の回復を図り、地域経済の活性化につなげる事ができた。また、大会参加者等が市内の飲食店や宿泊施設を利用したことで、事業者の事業継続にも寄与した。	
40	57	単独	特別支援学級の整備	①特別支援学級における感染症予防を徹底するため、部屋の間仕切りなどに必要となる物品を購入する。 ②備品購入費（バーテーション、衝立など） ③市内小学校3校	R2.12.24	R3.3.31	1,643,908	1,643,908	特別支援学級における感染症対策物品を整備したことで、新型コロナウイルスの感染拡大を防止することができた。	

No	実施計画No	単独補助	事業名	事業の概要		事業開始年月日	事業完了年月日	総事業費	うち交付金充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果	②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）					
41	58	補助	学校保健特別対策事業費補助金	①再開（臨時休業の終了）後の市立学校における集団感染リスクの低減 ②「学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）」の地方負担分 ③-	R2.4.29	R2.10.15	1,841,993	923,993	各学校で必要な消毒液、洗剤、マスク等の消耗品等の感染症対策物品を購入し、安全・安心な教育環境を整えることができた。	
42	59	補助	学校臨時休業対策費補助金	①学校給食の中止により食材調達団体が負担することになった食材購入の違約金等の補助 ②「学校臨時休業対策費補助金」の地方負担分 ③-	R2.4.1	R3.1.26	4,217,377	1,090,377	長期の学校臨時休業により影響を受けた学校給食関係事業者等に違約金を支払うことにより、学校再開後も安定的な食材調達を行うための体制を維持し、円滑な学校給食の実施が図られた。	
43	60	補助	学校保健特別対策事業費補助金	①市立小・中・特別支援学校における衛生環境の改善、感染症対策、熱中症対策 ②ネッククーラー、消毒用アルコール、フェイスシールドなどの消耗品費、サーキュレーター、大型扇風機などの備品購入費 ③-	R2.4.1	R3.3.31	67,665,166	36,228,166	感染予防対策として、消毒液等の衛生用品やフェイスシールド等を購入し、安全・安心な教育環境を整えることができた。	
44	62	補助	障害者総合支援事業費補助金	①障害者支援施設等における新型コロナウイルスの感染拡大防止 ②支援員の増員に係る経費、消毒液・マスク等衛生用品 ③地域生活支援事業所	R2.5.30	R3.3.31	610,797	160,797	衛生用品の確保等を支援することで、障害福祉サービス施設等における新型コロナウイルス対策を徹底した。	
45	63	補助	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	①生活困窮者の支援体制を強化 ②職員人件費等、備品購入費 ③-	R2.8.1	R3.3.31	1,313,564	328,564	生活に困窮される方からの相談が増加する中、相談対応体制を強化したことにより、現下の情勢における必要な支援の実施につながった。	
46	64	補助	障害者総合支援事業費補助金	①学校の臨時休業による利用者負担の増加を補助 ②放課後等デイサービスの利用者負担額のうち学校の臨時休業等で発生した追加的経費 ③放課後等デイサービス事業所	R2.4.1	R2.11.2	6,173,299	1,544,299	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用が増加することによる利用者負担を軽減し、障害児の福祉の向上に寄与した。	
47	65	単独	庁舎内感染防止対策事業及びプロムナード特産物展示事業	①庁舎内で特に窓口対応が多いフロアの待合スペースにおける座席間の距離の確保や、消毒に対応したソファの配置などレイアウトを改善することで、密状態を解消し、感染防止につなげる。また、庁舎内プロムナードに市の特産物の常設展示スペースを設け、特産品のPRと振興を図る。 ②待合スペース設置備品（ソファ、カウンター、記載台等）、プロムナード等設置備品（ショーケース、展示用ワゴン）、搬入施工費 ③市役所	R3.1.29	R3.9.16	4,841,250	4,000,000	感染症対策のため、待合スペースにおける座席間の距離の確保や消毒に対応したソファの配置などレイアウトを改善することで、密状態を解消し、接触機会の減少などの効果が得られ、新型コロナウイルスの感染拡大を防止することができた。また、庁舎内プロムナードに市の特産物の常設展示スペースを設けることで、特産品のPRと振興を図ることができた。	
48	66	単独	テイクアウト支援事業	①コロナ禍を乗り切るためにテイクアウトサービスを実施する飲食店を支援し、事業の継続につなげる。また、テイクアウトサービス限定のクーポン券を全市民に配布することで、同サービスの利用促進につなげる。 ②飲食店支援給付金、クーポン券換金原資、印刷製本費、郵便代 ③テイクアウトサービスを実施する飲食店	R3.1.29	R3.7.1	149,294,717	94,012,106	全市民に市内飲食店においてテイクアウト商品の購入に使用できる「三木市テイクアウト応援チケット」を配布した。なお、本事業は令和3年度まで継続して実施する事業であるため、事業実績及び効果等は、令和3年度実施状況において記載する。	
49	67	単独	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	①県と市町で協調し、県の要請で時短営業に協力した飲食店等の店舗に対し、協力金を支給 ②飲食店等の店舗を運営する事業者に対して支給する協力金 ③県が要請する期間内に、当該要請に応じて時短営業（休業を含む。）を行った店舗の事業者	R3.1.29	R4.2.4	53,672,000	30,000,000	県の要請に応じ、一定期間時短営業に協力した飲食店等に協力金を支給し、地域経済の基盤とも言える事業者の事業継続を支援することで、地域経済の回復に向けた活動へとつなげるとともに、会食等による感染拡大の防止を図ることができた。	
50	68	単独	デマンド型交通運行事業	①住民の新たな移動手段として、予約運行によるデマンド型交通を導入し、住民の交通手段の確保、移動支援につなげる。 ②運行補助金 ③デマンド型交通運行事業者	R3.1.29	R3.3.31	1,830,000	1,830,000	住民の新たな移動手段として、予約運行によるデマンド型交通を導入し、住民の交通手段の確保、移動支援につなげることができた。また、密を回避できる移動手段であることから、新型コロナウイルスの感染拡大防止にも寄与した。	
51	69	単独	指定管理施設感染拡大対策支援金	①感染症拡大防止に協力した指定管理者に支援金を支給 ②指定管理者への支援金 ③指定管理施設の休館等に協力した指定管理者	R3.3.12	R3.3.31	69,700,000	69,700,000	コロナ禍で経営に大きな影響を受けている指定管理者に対して支援金を支給し、指定管理事業の継続に寄与した。 【対象指定管理施設】(1)三木ホースランドパークエオの森、(2)山田錦の館温泉交流館（よかたん）、(3)有料スポーツ施設、(4)文化会館	

No	実施 計画 No	単独 補助	事業名	事業の概要	事業開始 年月日	事業完了 年月日	総事業費	うち 交付金 充当額	実施状況及び効果
				①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者・対象施設等）					
52	71	補助	学校保健特別対策事業費補助金	①市立学校において教育活動を継続するための感染症対策の実施 ②「学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業）」の 地方負担分 ③-	R3.3.12	R4.3.31	23,818,534	6,000,000	感染予防対策として、消毒液等の衛生用品や空気清浄機等を購入し、安全・安心な教育環境を整えることができた。
53	72	補助	保育対策事業費補助金	①就学前施設において感染症対策を実施 ②「保育対策総合支援事業費交付金（新型コロナウイルス感染症対策支援事業）」の 地方負担分 ③-	R3.3.12	R4.3.31	9,189,213	2,400,000	感染予防対策として、消毒液等の衛生用品や空気清浄機等を購入し、安全・安心な保育環境を整えることができた。
54	73	補助	子ども・子育て支援交付金	①アフタースクールにおいて感染症対策を実施 ②消耗品費（マスク、消毒液等）、物品購入委託料、備品購入費（加湿器、空気清浄機） ③-	R3.3.12	R4.3.31	5,822,092	1,000,000	感染予防対策として、消毒液等の衛生用品や空気清浄機等を購入し、安全・安心な学童保育環境を整えることができた。
55	74	補助	幼稚園感染症対策事業	①市立幼稚園において感染症対策を実施 ②消耗品費（マスク、消毒液等）、備品購入費（加湿器、空気清浄機） ③-	R3.3.12	R4.3.31	1,556,813	400,000	感染予防対策として、消毒液等の衛生用品や空気清浄機等を購入し、安全・安心な保育環境を整えることができた。
合 計							1,338,663,951	1,100,000,000	